

授業科目	精神保健福祉制度論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	精神保健福祉士		ナンバリング	WE21301J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-2 DP4-3			
担当教員	梶原 浩介							
授業概要	<p>精神障害がもたらす生活への影響について理解を深め、精神障害者の自立と社会参加のための地域システムや法・制度について学ぶ。居住、就労、地域で主体的に生活するための支援について、精神保健福祉領域や教育臨床領域における実践事例等を用いながら考察を深める。また、さまざまな活動領域における精神保健福祉士の相談援助活動について理解する。その際、必要に応じてグループワークを取り入れ、包括的な地域生活支援のためのサポートシステムについて意見交換を行う。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症などの社会的状況によっては、本学の教育方針に則り、遠隔授業にて実施することもあります。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障害者に関する法制度の体系について理解できる。 2. 精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解できる。 3. 生活支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解できる。 4. 生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解できる。 5. 障害者に関する法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について考えることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	20	20	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	15						15	
知識・理解 (DP1-2)	25						25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10						10	
思考・判断 (DP2-2)	10						10	
関心・意欲 (DP3-1)			15				15	
関心・意欲 (DP3-2)			5				5	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)				10			10	
態度 (DP4-3)				10			10	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障害者に関する法制度の体系について理解し、他者に説明できる。 2. 精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解し、他者に説明できる。 3. 生活支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解し、他者に説明できる。 				<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障害者に関する法制度の体系について理解している。 2. 精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解している。 3. 生活支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解している。 				

<p>4. 生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解し、他者に説明できる。</p> <p>5. 障害者に関する法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について理解し、他者に説明できる。</p>	<p>4. 生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解している。</p> <p>5. 障害者に関する法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について理解している。</p>			
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	<p>・オリエンテーション(梶原 浩介)</p> <p>・精神障害者に関する制度・施策の理解①</p>	講義	講義範囲のテキスト事前通読	30分
2	精神障害者に関する制度・施策の理解②(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
3	精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割①(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
4	精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割②(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
5	精神科医療がかかわりをもつ施策(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
6	精神障害者の医療と関連する施策(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
7	医療観察法と精神保健福祉士の役割(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
8	精神障害者の生活支援に関する制度①(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
9	精神障害者の生活支援に関する制度②(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
10	精神障害者の経済的支援①(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
11	精神障害者の経済的支援②(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
12	精神障害者と生活困窮①(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
13	精神障害者と生活困窮②(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
14	精神障害者と生活困窮③(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
15	・授業全体のまとめ(梶原 浩介)	講義	<p>前回講義範囲のテキスト通読</p> <p>今回講義範囲のテキスト通読</p>	30分
16				
17				
18				
19				

20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	精神保健福祉領域の情報(新聞、雑誌、ニュースなど)について関心を持ち、わからないことがあったら調べてみるなど積極的な姿勢が必要です。			
テキスト	最新・精神保健福祉士養成講座4「精神保健福祉制度論」中央法規			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業内で提示します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	より理解を深めていくために、必ず事前にテキストを一読しておいてください。 精神保健福祉領域の情報等に興味関心をもってアクセスし、理解を深めてください。			
達成度評価に関するコメント	試験(コロナウイルス感染拡大防止の観点により、遠隔によるレポート作成によって評価することもあります。必要時には、授業内にて別途説明します。)、レポート、積極性にて評価します。その他の評価に関しては、発表やノート、授業態度などを総合的に評価いたします。			

